

# HANDS

Kokura Memorial Hospital

67

2017



吉田智治からの  
メッセージ動画配信中!!

いつもの暮らしに、いつものあなた  
**小倉記念病院**

〒802-8555 北九州市小倉北区浅野3丁目2番1号 TEL.093-511-2000(代表) 小倉記念病院 検索

TEL.093-511-2062(医療連携課) FAX.0120-020-027(医療連携課) FAX.093-511-2032(救急室)夜間・休日における救急患者の情報のみ

【表紙】消化器内科 部長 吉田智治

生まれも育ちも北九州の吉田智治。もともと外科医を目指していたが、尊敬していた教授のもとで内視鏡治療に大きな情熱を傾けた。現在は山口大学臨床教授として、後進の指導にも力を入れている。

僕は小学校1年生ころ八幡から小倉に引っ越してきたから生まれも育ちも北九州。親父が開業医だから医者になつたと思われるけど、「絶対医者になんてなるか」と思つてた。建築とか設計に興味があつて兄貴と「医者って大変だな。夜中は叩き起こされて。俺らはこんな生活嫌だよな」って話してたんだけど結局、兄貴は医学部に進学して、僕も兄貴に引っ張られて医学部に進学した感じかな。

自分はもともと直接患者さんを救える外科医になりたかった。それでも山口大学卒業後は尊敬していた竹本教授が在籍する消化器内科へ入局した。内視鏡が登場したころは何も見えない暗闇で写真を撮つているような時代だった。それから竹本教授が胃を直接見れるファイバースコープを開発して検査のレベルが劇的に向上した。この内視鏡を検査機器から治療機器に発展させたのが竹本先生の愛弟子、多田先生。strobioscopyという治療を開発して早期胃がんが内視鏡で治療できるようになつた。僕が医者になつたばかりの時代かな。すごい人がいるもんだ

なと思った。この治療は、日本から発信した治療法で、今ではESD（内視鏡的粘膜下層剥離術）という治療に進化し、早期治療に対する世界のスタンダードの治療になつて。内視鏡治療の黎明期は楽しくて仕方なくガツガツ仕事をこなして、同僚とは酒を酌み交わしながら内視鏡技術を修得する方法を熱く語っていた。

現代の医療機器はすごく進化していく、ファイバースコープから画素数を大幅に改善した電子スコープや、NB-I内視鏡というのも誕生した。NB-I内視鏡は粘膜表面の毛細血管を強調して100倍も拡大できるから、早期がんがすぐに発見できる。人間は時に退化するけど、医療機器は退化することないもんね(笑)。

これからも内視鏡分野は世界初の治療法が生まれる可能性がいくらでもあって、低侵襲で安全確実な方法がこれまで以上に確立されるはず。

北九州も超高齢化を迎えてるけど、自分が生まれ育ったこの地で生活される方々のお役に立てるように今後も頑張ります。

## ボクは、治療内視鏡医だ。



消化器内科 部長  
吉田 智治

Profile  
山口大学臨床教授  
医学博士  
日本消化器病学会 指導医 専門医 評議員・英文誌査読委員  
日本消化器内視鏡学会 指導医 専門医 評議員  
日本癌治療学会 暫定教育医  
日本門脈圧亢進症学会 技術認定医 理事 評議員  
日本内科学会 認定医  
日本消化管学会





### 大腸内視鏡治療(ポリペクトミー、ESD)

2016年実績／655

大腸の早期がんは、病変のタイプに応じて切り取る方法が異なります。ポリペクトミーは、きのこのような茎のある形をしたがんを切り取る方法で「スネア」という金属の輪を掛けて締め、高周波の電流を流して焼き切れます。大腸ESDとは平べったい形をしたがんの場合に行われる治療法で、粘膜下層に生理食塩水などの液体を注入し、がんの部分を持ち上げてからポリペクトミーと同じように病変を焼き切れます。



### 内視鏡的止血術(上部)

2016年実績／99

内視鏡的止血術は、検査中、食道・胃・十二指腸や大腸に出血を認めて行う場合と突然に吐血・下血などの症状が現れ、緊急に行う場合があります。患者さんの状態や出血の性状・部位など内視鏡で確認した後、直接出血している血管や粘膜をクリップで摘んで圧迫するクリップ止血法、高周波電流を流して熱により組織を凝固する熱凝固法、そして薬剤による止血法・薬剤局所止血法いずれかの最適な止血法を選択します。



### 内視鏡的粘膜切除術(ESD)

2016年実績／103

内視鏡の先から高周波ナイフを出し直視下に癌を残さないよう周囲の正常粘膜ごと切除する方法です。自由に胃を切れるため、大きさに制限はありません。この治療の特筆すべき点は、比較的大きな病変も一括して切除することができるため、局所の再発率を下げることができます。このことと、一括して切除することにより顕微鏡による正確な病理診断を行うことができ、確実な治療が実施できます。



### 食道胃静脈瘤硬化療法／結紮術

2016年実績／46

食道や胃にできた静脈瘤が破裂する可能性が高い場合には、静脈瘤をつぶす治療を行います。治療法は大きく分けて2種類の方法があります。内視鏡的硬化療法とは、内視鏡下で静脈瘤に細い針を刺し、血流を固める硬化剤を注入します。内視鏡的静脈瘤結紮術とは、内視鏡の先端にゴムバンドを装着し、静脈瘤を機械的に縛ることにより壊死脱落させます。この治療法の選択は病状や出血の状況を見て判断することになります。

#### 2016年 消化器内科実績

■ 上部内視鏡検査	7121
■ 大腸内視鏡	2499
■ 内視鏡的胆管造影	349
■ 内視鏡的粘膜切除術(EMR)(上部)	21
■ 内視鏡的乳頭切開術(EST)	129
■ 肝動脈造影	68
■ 肝生検	15
■ ラジオ波焼灼療法(RFA)	16
■ EUS-FNA	51

います。

心不全・脳梗塞・腎不全等といったリスクの高い患者さんの割合が多いのが当院の特徴で、抗血栓薬を多剤飲んでいる状況での困難な症例も多々あります。チーム一丸となって、一症例毎に患者さんにとって最善の医療を検討し実践しています。

現在当科は常勤医9名で、日本消化器病学会指導医／専門医4名、日本消化器内視鏡学会指導医／専門医4名、日本肝臓学会専門医1名と充実しております。施設認定として日本内科学会認定教育病院はもとより、日本消化器病学会専門医制度認定施設・日本消化器内視鏡学会認定専門医指導施設に認定されています。

したESDは、早期のがんに対し、日本で開発された新しい治療法として脚光をあびています。

QOL向上につながる低侵襲治療も可能になりました。「広範囲の早期がんをより適確に、完全に『一括切除する』ことをめざしています。

消化器内視鏡の分野は診断学、技術、機器の開発とともに技術の進歩が著しく、診断のみならず様々な治療手技に応用され、特に一部の早期癌に対しては外科手術と同等の治療成績を上げることが可能になったと共に、患者さんのQOL向上につながる低侵襲治療も可能となりました。

日本人の死因3分の1を癌が占めるようになる中で、胃癌、結腸癌、直腸癌、肝癌などの消化器系悪性腫瘍は常にその上位を占めています。当科では治療内視鏡を積極的に行い、生命予後に重大な影響がある消化管出血に対する内視鏡的止血術や、早期胃癌や早期食道癌早期大腸癌に対する内視鏡的粘膜下層剥離術や内視鏡的粘膜切除術、総胆管結石に対する内視鏡治療、閉塞性黄疸に対する内視鏡的胆道ステント留置などを施行し、超音波内視鏡ガイド下穿刺術(EUS-FNA)も2012年より専用機を常備しています。

肝臓疾患に対しては、B型およびC型慢性肝炎の抗ウイルス療法と、肝細胞癌に対する肝動脈化学塞栓術、経皮的ラジオ波焼灼療法(RFA)等を中心に行っています。手術や抗癌剤による治療が必要な消化器疾患に関しては、合同カンファレンス等で外科医や関連科の医師と一緒に連絡をとりながら、患者さんにとって最善の治療法を提示し実施しています。

吉田先生は私が研修医の頃からお世話をなつており、内視鏡をから教えていただいた先生です。あれから15年以上にもなりますが、次々に新しい治療内視鏡を取り入れられ、担当患者さんも消化器内科で最も多く、ますます仕事量が増えています。内視鏡の治療経験・技術・知識は非常に豊富で消化管内視鏡の世界では非常に高名です

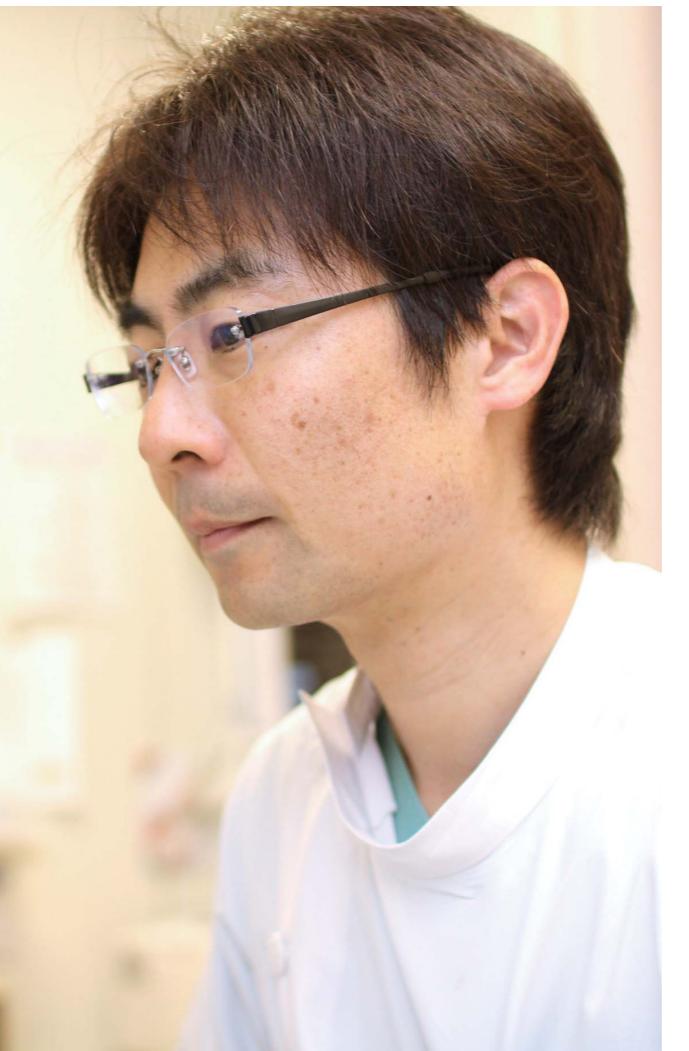
が、日頃はとても気さくで部下や斯教えていたいと感じています。内視鏡の世界では非常に高名ですが、日頃はとても気さくで部下や斯教えていたいと感じています。

タツフにとても親しみやすい理想の上司です。

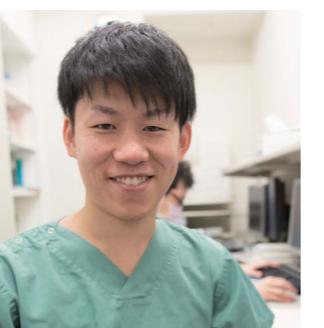
技術良し、見た目良し、しゃべり良しの3拍子揃った吉田先生ですが、さすがに最近は少しお酒が弱くなられておられるようです。身体だけは大切にしているので、今後も私たちに色々なことを教えていただきたいです。

医学博士  
日本内科学会 認定医  
日本消化器病学会 専門医  
日本消化器内視鏡学会 専門医  
指導医 専門医 九州支部評議員  
日本門脈圧亢進症学会 技術認定取得医

消化器内科  
副部長  
青山 浩司



## 吉田智治って、こんな人。



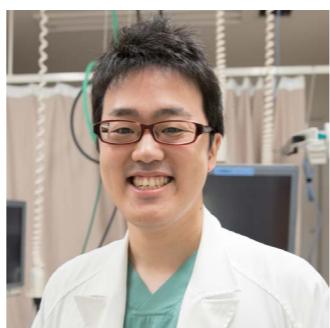
伊藤 駿介

吉田先生が大学病院の消化管グループのトップであった頃からお世話になっています。内視鏡治療の世界では全国的にも非常に高名であり、学会に行けば「虎の威を借りる狐」のような状態でした。臨床や学問に対しては真面目ですが、気さくで話しやすい上司であり、常日頃充実した日常生活が送れるのも尊敬できるところです。

10数年前、消化管グループの門下生となつた時、「芋焼酎が飲めてこそ」といわれ、努力家の私は当時は苦手だった芋焼酎を頑張って飲めようになりました。小倉記念病院で再会すると、「今は日本酒の時代」といわれ、日本酒も覚えたのですが、最近「ワインもいいねー」と言っています。次は何を飲めるようになればいいでしょうか。



野口 達矢



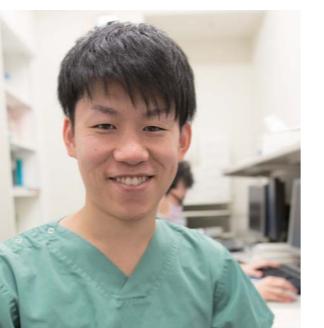
木下 善博

この年齢になられてもまだご自身で積極的に治療や日常診療を行われており、将来のお手本として大変尊敬すべき医師だと思っています。

日本内科学会  
日本消化器病学会  
日本消化器内視鏡学会

吉田部長は気さくで、面倒見も良く、親しみやすい理想的な上司です。日常診療において常日頃より助けてもらっています。

日本内科学会 認定医  
日本消化器病学会  
日本消化器内視鏡学会  
日本門脈圧亢進症学会



川野 道隆

吉田先生は研修医の頃からの上司であり、当院の内視鏡治療の最後の砦です。困った時はすぐに手を貸して下さり、私にとっては神様仏様吉田様です。

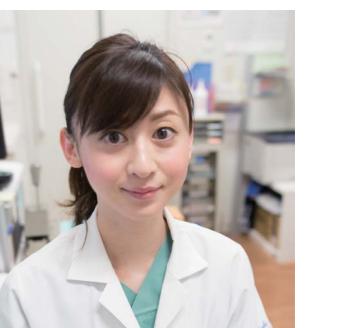
日本内科学会 認定医  
日本消化器病学会  
日本消化器内視鏡学会  
日本肝臓学会



喜多 真也

普段はとても接しやすく場の雰囲気作りは素晴らしい、治療内視鏡では誰からも頼られる先生です。唯一無二の上司だと思っています。

日本内科学会 認定医  
日本消化器病学会 日本消化器内視鏡学会  
日本救急医学会 日本外傷学会  
日本胆道学会



中村 綾子

明るくポジティブで仕事好き。「忙しいのを楽しまなくちゃ!」と言われていたのが心に残っています。ついていきたいと思わせてくれる上司です。

日本内科学会 認定医  
日本消化器病学会 専門医  
日本消化器内視鏡学会 専門医  
日本門脈圧亢進症学会

吉田先生は私が研修医の頃からお世話をなつており、内視鏡をから教えていただいた先生です。あれから15年以上にもなりますが、次々に新しい治療内視鏡を取り入れられ、担当患者さんも消化器内科で最も多く、ますます仕事量が増えています。内視鏡の治療経験・技術・知識は非常に豊富で消化管内視鏡の世界では非常に高名です

が、日頃はとても気さくで部下や斯教えていたいと感じています。内視鏡の世界では非常に高名ですが、日頃はとても気さくで部下や斯教えていたいと感じています。

# 北九州の食と健康

北九州の“食”を守ってきた湖月堂。

そして食を楽しむための

“健康”を守ってきた小倉記念病院。

この地域への想いを語る。

まずは本村社長の出身は？

本村 湖月堂は創業120年の歴史ですけれども、私はこの創業者の血を引いておりません。私の父が職業軍人でね、東京から小倉に転勤してきたとき私が生まれたんです。ところが父親が病気で亡くなり、当時は戦時中でしたので、学童疎開で母のふるさとの久留米に小学5年生から移りました。再び小倉に来ましたのは、私はお見合い結婚しましてそのお見合い相手が湖月堂の娘さんだった。私は妻の職業もよく知らないぐらいでしたけど（笑）。32歳の時に私がコゲッサン業の卸業を引き継ぎまして、小倉にやつてきましたという経緯でございます。

当時の北九州の思い出は？

本村 同じ福岡県でもそれぞれ土地柄が違いますね。北九州はやっぱり五市の地域性がそれがあつて、これが北九州の活気につながっていると思います。石炭で栄えた若松であるとか、鉄で栄えた八幡であるとか、貿易で栄えた門司であるとか、みんな個性があるわけですね。それぞれの地域性がある特殊な街だなあと今でも思いましたね。

吉田 先生は生まれも育ちも北九州ですが、湖月堂は身近な存在でしたか？

吉田 父親が外食が好きだったので、よく街中に食事に連れて行ってくれました。食事の帰りにはよく湖月堂でお菓子を買って帰りました。

18歳を過ぎると父親のバチンゴに付き合って、勝って負けても帰りにはお袋にお菓子を買って帰つてましたね（笑）。

83歳で未だに現役社長ですが、

モチベーションを保つ秘訣は？

本村 上場企業ですと60歳代で社長交代、家督を譲るのも息子が40歳代くらいになつてからが多いかと思います。しかし、変化の激しい時代

には必ずしも形式じゃだらなくていいと考えています。私は主に流通に携わっていますが、アメリカからスーパーマーケットやチェーンストアが導入されて50年近くが経ちます。当時の商店街は大変化でした。車の時代に合わせて大手量販店などが出てきましたが、これでは街がなくなつてしまつわけですね。しかし、これらの時代の消費者は街のお店で本当にいい商品を選び始めると思います。そういった変化の時代でまだ隠居もできなんあと思つている次第です。

吉田 私は自分の現役は80歳くらいまでかなあと思っていますが…

本村 いやいや、80になつたら「まだまだやれる」と感じるはずですよ。

株式会社 湖月堂 代表取締役社長

## 本村 道生

(83歳)

小倉記念病院 消化器内科 部長

## 吉田 智治

(62歳)





株式会社 湖月堂

本社／北九州市小倉北区赤坂海岸3-2  
TEL:093-541-0961 FAX:093-541-3756  
フリーダイヤル:0120-47-0961  
www.kogetsudo.com

湖月堂は、明治28年に、八幡製鉄所(現 新日鉄)や炭鉱の開発で活気溢れる小倉の地で、菓子職人・小野順一郎の手によって誕生しました。当時、縁起がよいといわれた勝栗を饅頭の中に入れた「栗饅頭」は、大変好評を博し、以来「湖月堂」は目抜き通りの魚町に本店を構え、100有余年の間、北九州・福岡の皆様に親しまれています。



## 向上心が一番の健康法

本村社長はこれまでに大病されたことなどありますか？

本村 本当に劇的に治って、お医者さんもどこかで発表しようとか言ってましたよ。

本村 自慢するぐらいたくさんありますね(笑)。当時、C型肝炎になりました。当時はインターフェロンという治療が出たばかりで、これが劇的に効いてすぐ良くなりました。

吉田 それはすごいですよ。当時でも効く確率が50%もなかつたですから。副作用も強い治療法です。

本村 同病の方も亡くなられた方が多かつたですが、本当に運が良かつたです。お医者さんも普通は副作用が起きるけど、副作用も起きてないから効いてないかもしれませんと言つました(笑)。

吉田 さすがに、熱ぐらは出たじょう。

本村 案外、何にもなかつたですね。

吉田 私も大学でインターフェロンの治療を行つていましたが、3回目くらいで効く方が普通でした。1回ではなかなか吉田 さすがに、熱ぐらは出たじょう。

吉田 私も大学でインターフェロンの治療を行つていましたが、3回目くらいで効く方が普通でした。1回ではなかなか

ず。だから、競技をしたら己を振り返つて、己を改善していくことが向上心に繋がっていると思います。

吉田 最高の健康法ですね。医者の世界でも80歳過ぎて現役でやられている先生もいるので、私も頑張りますよ。私も若い医者が上手に内視鏡やついていたら、やっぱり「負けられん!!」と思つてやつてます。

北九州に対する想いを聞かせてください。

これから夢や希望はありますか？

本村 北九州はやっぱり五市の特性もあります。福岡とは違う地域性を持つています。本州から移り住んできた人たちが多く、普通であれば東京や大阪に行つたりするのですが、それほど活気があつて、いろんな人たちが集まつて作ってきた街です。そういう外の人たちを受け入れる土壤があり、人様の家柄をとやかく言わなくて移り住んでくる人が住みやすい街だろうと思います。また北九州は自然にも恵まれている。都会向きの発展を考えずに、北九州ならではのあり方を考えると、とてもいい街だと思います。そういう認識が広まれば、もっと住みやすい街を作り上げる力があると思います。

吉田 10年前に山口から戻ってきましたが、本当に住みやすい街になつたと思います。娘なんかも東京にいますが、本当に住みやすい街を作り上げる力があると思います。

時々帰つてくると「やっぱりいいよね」とて言つてくれますし、そのうち戻つてきてくれるのを期待しています(笑)。

小倉記念病院から湖月堂まで雨に濡れずに行けるようになりましたしね。

本村 博多の方が街の評価が高く、それと比較すると北九州は街としての発展が遅れているという錯覚をしている節がありますが、質的には決して悪くないと思います。

現在行つてゐる健康法などありますか？

か治らないですよ。

本村 私は中学校からテニスをやっておりまして、若い時には年寄りの人人がスポーツをしているのを見て「不思議だなあ。楽しいはずがない」と思つて見てましたけど、それが80歳を過ぎてもテニスをやっています。散歩をしたりジョギングをするのはスポーツじゃないんです。スポーツは競技ですから「相手に勝とう」とするのがスポーツです。同じくらいの人たちと競技をして、その人たちに勝てるよう「向上心」こそがモチベーションに繋がつて、仕事にも活かされてくる。人がやれることは自分にもやれるはができる。この「向上心」こそがモチベーションに繋がつて、仕事にも活かされてくる。人がやれることは自分にもやれるはができる。

吉田 そこがモチベーションに繋がつて、仕事にも活かされてくる。人がやれることは自分にもやれるはができる。この「向上心」こそがモチベーションに繋がつて、仕事にも活かされてくる。人がやれることは自分にもやれるはができる。